

令和4年度

家庭学習の手引き

～「確かな学力」の定着を目指して～



倉敷市立南浦小学校

年

はじめに (保護者の皆様へ)

1. 「家庭学習の手引き」について

小学校の学習は、将来児童が自立するための基礎となる大切なものです。

学校でも学習内容が定着するように日々努力していますが、家庭学習を通して家庭との連携を図ることでより確かなものになると考えています。

このたび、これまでの「家庭学習の手引き」に具体的な例などを増やし児童も一緒に活用できるように手引きを改訂しました。保護者の皆様におかれましては、趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

1) 家庭学習の意義

- 学校で学習した内容をより確かなものにします。
- 家庭での学習習慣が身につきます。
- 自ら学ぼうとする態度や学習に対する自信が身につきます。
- がまん強さ・根気・集中力が身につきます。
- 学校での話題が増え、家族がふれあう機会となります。



「学び」へ
生涯にわたる

2) 家庭学習のポイント

- ①毎日必ず学習する。(家庭学習の習慣化)
- ②集中して学習する。「テレビを消す」「おやつはあとで」などの約束
- ③机の上をきれいに整とんし、よい姿勢で学習する。
- ④がんばったことを意識付ける。
- ⑤規則正しい生活を心がけさせる。

家庭学習の時間

(宿題を含めて)

学年×10分+10分

1年生	20分以上
2年生	30分以上
3年生	40分以上
4年生	50分以上
5年生	60分以上
6年生	70分以上

※黒崎中学校校区共通です。

3) 規則正しい生活習慣を!

「学力」の向上には「体力」が必要です!

- 「早寝・早起き・朝ごはん」
- 毎日、少しずつ家庭でも運動する習慣を。
- 家事に協力することで、家族の一員としての自覚と責任感を。
- 学習する時間を決めて、毎日同じ時間に学習の習慣を。
- メディア(テレビやゲームなど)コントロールを。

4) 子どもとの関わりを大切に!

- お子さんと、家庭学習の大切さについて話し合い、**学習環境**を整えてください。
- 家族そろっての読書や読み聞かせの時間をつくって、**読書習慣**を身につけさせてください。
- 学年に応じて、適切な声かけや**見届け**をお願いします。
- できて当然と思わず、やったことを認め、ほめたり励ましたりしてあげましょう。
- 「ちゃんとやった?」ではなく「どんなことをやったの?」と具体的な聞き方をしてください。
- お子さんが困っているときは、相談にのってあげてください。
- 学習について気になることがあれば、いつでも担任にご相談ください。

2. 家庭学習を通して育てたい児童の姿

- 生活時間を有効に使うことができる児童→見通しをもつ力
- 家庭学習の習慣や方法を身につけた児童→学びの基礎・学びを支える力
- 基礎的・基本的な学習内容を身につけた児童→確かな学力

3. 基礎的・基本的な学習内容とは

主として学校で学習する内容（教科書に記載されている内容）です。

特に、次のような技能は、各学年間でつながりをもっていますから、それぞれの学年で確実に身に付けておくことが望ましいと言えます。

- 教科書に出ているような文章をすらすら読むこと
- 教科書に出てくる漢字を読んだり書いたりすること
- 教科書に出ているような算数の問題を解くこと

4. 家庭学習の習慣づけのために

(1) 習慣化のためのポイント

- ① 学習する時間を決めて、毎日同じ時刻にとりかかる。
- ② テレビやゲームを消して集中力をアップ！
- ③ 中学年以上の子どもは、学習の後、「答え合わせ（自分で）」までする。

保護者の皆様へ

★家での声かけを大切に・・・

- ・子どもが学習していることを話題にし、励ましてください。
- ・子どもの疑問には、できる範囲で答えたり「一緒に調べよう」と興味を持たせたりしてください。
- ・子どもが頑張った成果（ノートやプリント等）に目を通し、努力を認めてください。

★「答え合わせをする意味」は

子どもたちにとって答え合わせは、「正解・不正解」を確かめるだけの活動になりがちですが、実は、学習内容の理解に関わる重要なものです。「不正解」だった問題については、「どこが違っているのか」「どうして間違ったのか」を探ることにより、『自分の理解度』を把握し、『弱いところの補強（再考する・練習をする）』をすることによって『確かな定着』へとつながっていきます。このプロセスを忠実に実行すれば、『間違えることが、より確実に覚えることにつながる』のです。

(2) 学年の発達段階による家庭学習に向かう姿

低学年	中学年	高学年
<ul style="list-style-type: none">・学校の宿題ができる。・宿題以外にも、少しずつ自主的な学習ができる。・少しずつ自分で答え合わせができる。	<ul style="list-style-type: none">・学校の宿題が確実にできる。・宿題以外にも、自主的な学習に取り組むことができる。・自分で答え合わせができる。	<ul style="list-style-type: none">・計画的に家庭学習に取り組むことができる。・取り組む内容を考え、必要感のある学習ができる。・自分で答え合わせができる。

(3) 家庭学習の時間のめやす (宿題も含めて)

学年×10分+10分 (6年生の例: $6 \times 10 + 10 = 70$ 分)

1年生 20分以上
2年生 30分以上
3年生 40分以上
4年生 50分以上
5年生 60分以上
6年生 70分以上

黒崎中学校区共通の「めやす」です。

この時間はあくまでも「めやす」です。興味・関心のある内容、やりがいのある問題に取り組んでいる場合は、それ以上になると思います。

また、休日や夏休みなど自由に使うことのできる時間が確保できるのであれば、更に30分～60分程度増やすと良いでしょう。

(4) 家庭学習の内容 (下記の内容は一例です。)

国語	算数	社会・理科・総合・生活
<ul style="list-style-type: none">漢字練習視写言葉の意味調べ日記音読テストの問題をもう一度解く 等々	<ul style="list-style-type: none">教科書やドリルの問題計算練習百マス計算生活の中から問題を見つけるテストの問題をもう一度解く市販の問題集の問題を解く 等々	<ul style="list-style-type: none">勉強したことに関係あることを資料などで調べる授業で学習したことをもう一度ノートにまとめるテストの問題をもう一度解く自然の観察をしたり記録にとったりする 等々

他にも・・・

- ・新聞や本を読んで感想をまとめる。
- ・国語辞典、漢字辞典、その他の図鑑を使って興味のあることや疑問に思っていることを調べる。
- ・日本地図、世界地図、地球儀を使って興味のあることや疑問に思っていることを調べる。
- ・自然や生き物とのふれあいや観察。
- ・詩や歌の暗唱。(百人一首などもいいですね)
- ・ローマ字やアルファベットの復習。

「かてい かくしゅう」のてびき【1ねんせい】

いえのひとと いっしょに よみましょう。

もくひょう

- いえにかえったら、すぐにしゅくだいをする。
- まいにち20ぶんいじょうは、がんばってかくしゅうしましょう。
やすみのひやなつやすみなどには、もうすこしががんばってみましょう。
- テレビやゲームはけして、きをちらさないでかくしゅうをしましょう。

かていがくしゅうのまえにチェックしよう!!

- ・「がっこうからのてがみ」は、おうちのひとにわたしましたか。
- ・べんきょうするばしょは、かたづいていますか。
- ・しせいやえんぴつのもちかたは、ただしいですか。



しゅくだいのほかに、こんなことも がくしゅうしてみよう!!

- きょうかしよのぶんしょうを はっきりしたこえて、すらすらとよむ れんしゅうをする。
- 「ひらがな」や「カタカナ」を、ただしくかくれんしゅうをする。
- 「かんじ」のかきじゅんや、おくりがなにきをつけてかくれんしゅうをする。
- テストでまちがえた「かんじ」や「ことば」を もういちどノートにただしくかいてみる。
- きょうかしよの ぶんしょうで、こころにのこったところやすきなところをノートにうつす。
- 「にっき」をかく。(できごとをおもいだして。かんじたことやおもったこともかく。)
- どくしょする。
よみおわったら「ほんのだいめい」「かいたひと」「おもったこと」をみじかくかいておく。
- 「さんすうのきょうかしよ」や「けいさんドリル」のもんだいを、もういちどやってみる。
- おうちのひとと、とけいのよみかたをれんしゅうする。

かていがくしゅうがおわったら…

- おうちのひとにみせましょう。
- じかんわりをたしかめてあすのじゅんぴをしましょう。(きょうかしよは?ノートは?)
- えんぴつをけずりましたか? けしごむはきれいですか?

「かてい学しゅう」のてびき【2年生】

家の人と いっしょに よみましょう。

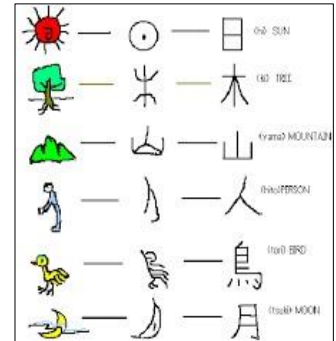
もくひょう

○いえにかえったら、すぐにしゅくだいをしましょう。※無理な場合は相談して時刻を決める。

○まいにち30分いじょうは、がんばって学しゅうしましょう。

休みの日や夏休みなどには、もうすこしががんばってみましょう。

○テレビやゲームは けしてしゅうちゅうしてしましょう。



かていがくしゅうのまえにチェックしよう!!

- 「学校からの手がみ」は、おうちの人にわたしましたか。
- ベンきょうするばしょは、かたづいていますか。
- しせいやえんぴつのもちかたは、正しいですか。

しゅくだいのほかに、こんなことも がくしゅうしてみよう!!

- きょうかしよのぶんしょうを、はっきりしたこえで、すらすらとよむれんしゅうをする。
- 「ひらがな」や「カタカナ」を ただしくかくれんしゅうをする。
- 「かんじ」のかきじゅんや、おくりがなにきをつけて、かくれんしゅうをする。
- テストでまちがえた「かんじ」や「ことば」を、もういちどノートに正しくかいてみる。
- きょうかしよのぶんしょうで、こころにのこったところやすきなところをノートにうつす。
- 「にっき」をかく。(できごとをおもいだして。かんじたことや おもったこともかく。)
- ほんを よむ。
よみおわったら 「ほんのだいめい」「かいたひと」「おもったこと」をみじかくかいておく。
- 「さんすうのきょうかしよ」や「けいさんドリル」のもんだいを もういちどやってみる。
- おうちの人と、とけいのよみかたをれんしゅうする。

かていがくしゅうがおわったら…

○おうちの人に見せましょう。

○じかんわりをたしかめてあすのじゅんぴをしましょう。(きょうかしよは?ノートは?)

○えんぴつをけずりましたか? けしゴムはきれいですか?

「家庭学習」のてびき【3年生】

家の人と いっしょに読みましょう。

もくひょう

- 家に帰ったら、すぐに宿題をしましょう。 ※無理な場合は相談して時刻を決める。
- 毎日40分いじょうは、がんばって学習しましょう。
休みの日や夏休みなどには、もうすこしがんばってみましょう。
- テレビやゲームは けしてしましょう。
- 宿題以外でもできそうな学習にチャレンジしましょう。

家庭学習の前にチェックしよう!!

- ・「学校からの手紙」は、おうちの人にわたしましたか。
- ・勉強する場所は、かたづいていますか。
- ・しせいやえんぴつの持ち方は、正しいですか。



宿題のほかに、こんなことも 学習してみよう!!

- はっきりとした声で音読の練習をする。(家の人に聞いてもらおう。)
- 一日のふりかえりとして、したことや思ったことを日記に書く。
- 漢字ドリルなどを使って、筆順に気をつけながら漢字の練習をする。
- 今日の授業で学習したことを、もう一度「自主学習のノート」に写す。
- 計算ドリルや教科書を使って、計算問題をたくさん解いてみる。
- 分からない言葉を辞書で調べ、用例も書いておく。
- テストやプリントでまちがったところを もう一度やってみる。



- ・まちがえたところは、かならず直しましょう。
- ・漢字の答え合わせは、はじめのうちは、家の人に協力してもらいましょう。そして、だんだん自分で答え合わせができるようになりましょう。

家庭学習が終わったら…

- 時間割を確かめて明日の準備をしましょう。(教科書は?ノートは?)
- えんぴつをけずりましたか? 消しゴムは、きれいですか?

「家庭学習」のてびき【4年生】

家の人と いっしょに読みましょう。

目 標

- 毎日家庭学習をする習慣を身に付けましょう。
- 毎日50分いじょうは、がんばって学習しましょう。
休みの日や夏休みなどには、もうすこしがんばってみましょう。
- テレビやゲームは けしてしましよう。
- 自主的な学習にも取り組みましよう。

家庭学習の前にチェックしよう!!

- ・テレビやゲームのスイッチは消しましたか。
- ・勉強する場所は、片付いていますか。
- ・姿勢や えんぴつの持ち方は、正しいですか。



宿題の他に、こんなことも 学習してみよう!!

- はっきりとした声で音読の練習をする。（家の人に聞いてもらおう。）
- 一日のふりかえりとして、したことや思ったことを日記に書く。
- 漢字ドリルなどを使って、筆順に気をつけながら漢字の練習をする。
- 今日の授業で学習したことを、もう一度「自主学習のノート」に写す。
- 計算ドリルや教科書を使って、計算問題をたくさん解いてみる。
- 分からない言葉を辞書で調べ、用例も書いておく。
- テストやプリントでまちがったところを もう一度やってみる。
- 都道府県名や岡山県の郡市名を漢字で書く。



- ・まちがえたところは、かならず直ましよう。
- ・漢字の答え合わせは、はじめのうちは、家の人に協力してもらいましよう。そして、だんだん自分で答え合わせができるようになりましよう。

家庭学習が終わったら…

- 時間割を確かめて明日の準備をましよう。（教科書は？ノートは？）
- えんぴつをけずりましたか？ 消しゴムは、きれいですか？

「家庭学習」のてびき【5年生】

家の人と いっしょに読みましょう。

目 標

- 毎日60分以上は、がんばって学習しましょう。
休みの日や夏休みなどには、もうすこしがんばってみましょう。
- 学習習慣を確実に身に付けましょう。
- 自分に合った自主的な学習にも取り組みましょう。

家庭学習の前にチェックしよう!!

- ・テレビやゲームのスイッチは消しましたか。
- ・勉強する場所は、片付いていますか。
- ・姿勢やえんぴつの持ち方は、正しいですか。



宿題の他に、こんなことも 学習してみよう!!

- はっきりとした声で音読の練習をする。(めあてをもって)
- 一日のふりかえりとして、したことや思ったことを日記に書く。
- 漢字ドリルなどを使って、筆順に気をつけながら漢字の練習を進める。漢字の起源調べ。
- 今日の授業で学習したことを、もう一度「自主学习ノート」に写す。
- 計算ドリルや教科書を使って、計算練習に粘り強く取り組んでみる。
- 分からない言葉を辞書で調べ、用例も書いておく。
- テストのために重要語句をまとめる。プリントでまちがったところを もう一度やり直す。
- 新聞を読んで社説の要約をしたり、興味をもった記事の感想を書いたりする。
- 四季の移り変わりを写生する。

・漢字や算数の習った問題については、やったままにせず、自分で答え合わせをして、まちがえたところはかならず直しておきましょう。

家庭学習が終わったら…

- しっかり学習できたか振り返ってみよう(時間は、内容は、姿勢は)
- 時間割を確かめて明日の準備をしましょう。(教科書は?ノートは?)
- えんぴつをけずりましたか? 消しゴムは、きれいですか?

「家庭学習」のてびき【6年生】

家の人と いっしょに読みましょう。

目 標

- 毎日70分以上は、がんばって学習しましょう。
休みの日や夏休みなどには、もうすこしがんばってみましょう。
- 集中して学習しましょう。
- 自分に合った自主的な学習にも取り組みましょう。

家庭学習の前にチェックしよう!!

- ・テレビやゲームのスイッチは消しましたか。
- ・勉強する場所は、片付いていますか。
- ・姿勢や えんぴつの持ち方は、正しいですか。



宿題の他に、こんなことも 学習してみよう!!

- はっきりとした声で音読の練習をする。(めあてをもって)
- 一日のふりかえりとして、したことや思ったことを日記に書く。
- 漢字ドリルなどを使って、筆順に気をつけながら漢字の練習を進める。漢字の起源調べ。
- 今日の授業で学習したことを、もう一度「自主学习ノート」に写す。
- 計算ドリルや教科書を使って、計算練習に粘り強く取り組んでみる。
- 分からない言葉を辞書で調べ、用例も書いておく。
- テストのために重要語句をまとめる。プリントでまちがったところを もう一度やり直す。
- 新聞を読んで社説の要約をしたり、興味をもった記事の感想を書いたりする。
- アルファベット(大文字・小文字)を書く練習をする。
- 歴史上の人物や各地の産業などについて調べる。

- ・自分に必要な学習を考えて、めあてをもって取り組みましょう。自主学习ノートに自分のめあてをかいておくこともよい方法です。
- ・漢字や算数については、習った問題については、必ず自分で答え合わせをして、まちがえたところは直しておきましょう。

家庭学習が終わったら…

- しっかり学習できたか振り返ってみよう(時間は、内容は、姿勢は)
- 時間割を確かめて明日の準備をしましょう。(教科書は?ノートは?)
- えんぴつをけずりましたか? 消しゴムは、きれいですか?